

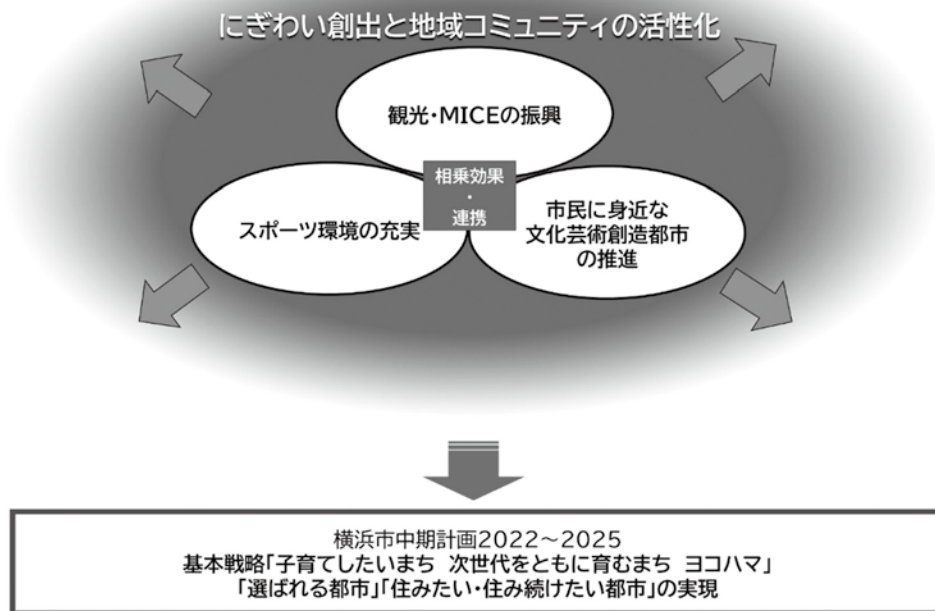
にぎわい スポーツ文化局

観光・MICE、スポーツ、文化施策の一元的な推進による にぎわいの創出と地域コミュニティの活性化

○目標達成に向けた施策

観光・MICE、スポーツ、文化施策を一元的に推進する体制を整え、相乗効果を生み出しながら、マーケティングに基づく国内外からの誘客、都心臨海部における大規模イベント等に合わせた戦略的な宿泊・回遊促進、地域に根差したスポーツ・文化活動の更なる振興に、局一丸となって取り組みます。

横浜市中期計画 2022～2025 基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」や「選ばれる都市」「住みたい・住み続けたい都市」の実現に向けて、3つの柱を軸に、次世代育成や共生社会実現、デジタル技術の活用、脱炭素を意識しながら、施策を展開します。



○目標達成に向けた組織運営

共感・協働を大切に

現場の声をしっかりと受け止めるとともに、市民、企業、NPO等の皆様との対話を重ねることで信頼関係を築きます。また、関係機関・区局統括本部と連携し、分野の垣根を超えて施策を推進することで、横浜の魅力をさらに高め、にぎわいと活気にあふれた、ワクワクする都市・横浜を創ります。

新たな発想で チャレンジする

基本目標達成に向けた施策の推進と持続可能な財政の健全性確保を両輪で進められるよう、職員一人ひとりが「市民目線」「スピード感」「全体最適」の視点を持ち、データを活用しながら、前例にとらわれない新たな発想により、市民の皆様のため、横浜のためにチャレンジし続けます。

人材育成と 職場づくり

職員一人ひとりが意欲・能力を発揮し、チャレンジすることができる人材を育成するとともに、業務や職位を越えて活発な議論ができる風通しの良い職場づくりを推進します。また、デジタル技術を活用することで業務の効率化を図り、働きやすい職場づくりを推進します。

観光・MICE を推進します (観光 MICE 振興部・にぎわい創出戦略部)

■ DMO の推進及び魅力あふれる観光コンテンツの創出

登録 DMO となった(公財)横浜観光コンベンションビューローが中心となり、観光地域づくりフォーラムを開催し、多様な関係者を巻き込んだ体制を構築します。

また、人流データの分析や、来訪意欲調査等の様々な調査を実施するなど、DMO のマーケティング機能を強化し、戦略的な施策を展開します。

さらに、横浜ならではの地域ブランド「ヨコハマ・グッズ『横濱 0 0 1』」の販売促進支援や、三溪園、横浜マリントワー、横浜人形の家等の運営支援などを行っています。

■ 戦略的誘客プロモーション

旅行先に横浜を選んでいただけるよう、様々な体験コンテンツを組み合わせた旅行商品、食事付き宿泊プランの割引販売等による観光キャンペーンを実施しています。

航空便や各国の訪日市場の回復状況などを踏まえ、オンライントラベルエージェントを活用した戦略的なデジタルプロモーション等を行い、市内へのインバウンド誘客を図ります。また、クルーズ・フレンドリー・プログラムを実施し、クルーズ旅客等の市内回遊を促進します。

■ 大規模集客イベント開催支援

市内外からの集客・まちのにぎわい創出に繋がる、話題性・発信力の高い大規模集客イベントを支援するとともに、イベント前後の宿泊・回遊促進策に取り組めます。

■ MICE 誘致・開催支援

「安全・安心な横浜 MICE 開催支援助成金」により、現地参加者の増加に取り組む主催者を支援することで、参加者の横浜来訪と回遊を促し、市内経済活性化につながりました。

市内 MICE 関連産業の育成や商談会など、市内事業者のビジネス機会の創出につながる施策を実施するとともに、経済波及効果の高い中大型の国際会議やビジネスイベント、政府系国際会議等の誘致を進め、グローバル MICE 都市としての競争力を強化します。

■ MICE 施設運営支援

本市の中核的 MICE 施設であるパシフィコ横浜及び横浜アリーナの円滑な運営を支援します。

●パシフィコ横浜 (株式会社横浜国際平和会議場)

所在地：西区みなとみらい 1-1-1

TEL 045-221-2155 FAX 045-221-2136

<http://www.pacifico.co.jp>

国際・国内会議及び文化・学術等各種催物、国内外

商品等の見本市、展示会が開催される MICE 複合施設

1 事業：国際・国内会議及び文化学術等各種催物、国内外商品等の見本市、展示会の企画、誘致及び開催

2 施設内容：国立大ホール約 5,000 席、会議センター大中小会議室約 50 室、展示ホール 20,000 m²、アネックスホール 1,350 m²、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル約 600 室

3 設立年月：昭和 62 年 6 月

●横浜みなとみらい国際コンベンションセンター (通称：パシフィコ横浜ノース)

所在地：西区みなとみらい 1-1-2

1 事業：貸館、国際・国内会議及びレセプション等の誘致企画

2 施設内容：多目的ホール約 6,300 m²
最大収容人数約 6,000 名
大中小会議室 42 室

3 運営事業者：パシフィコ横浜 (株式会社横浜国際平和会議場)

●みなとみらい公共駐車場

所在地：西区みなとみらい 1-1-1

1 施設内容：最大収容台数 1,154 台 (自動車)、44 台 (自動二輪)

2 運営事業者：パシフィコ横浜 (株式会社横浜国際平和会議場)

●横浜アリーナ (株式会社横浜アリーナ)

所在地：港北区新横浜三丁目 10 番地

TEL 045-474-4000 FAX 045-474-4040

<https://www.yokohama-arena.co.jp>

文化、スポーツ等各種催し物が催されるイベント施設

1 事業：各種催し物のためのイベント施設の賃貸、各種催し物の企画実施

2 施設内容：アリーナ面積 8,000 m²
最大収容人数 17,010 人

3 設立年月：昭和 61 年 11 月

スポーツ振興

誰もががスポーツを楽しみ、喜びを感じながら、「する」「みる」「ささえる」ことを真に実現できるよう、スポーツ施策を展開しています。

■ スポーツ施設 (スポーツ振興課)

各区のスポーツセンターや、本牧市民プール、旭・港南・保土ヶ谷・都筑・金沢プール、横浜国際プール、横浜武道館、平沼記念体育館等を設置しています。

各施設は、指定管理者等が管理運営しています。

■ スポーツの機会 (スポーツ振興課)

スポーツ情報の提供

公益財団法人横浜市スポーツ協会では、スポーツ情報

サイト「ハマスポ」の運営を通じて、スポーツを「知る」機会を提供しています。

市民参加型スポーツイベントの開催

市民の皆さんにスポーツの普及・振興を図るため、市民スポーツ大会、YOKOHAMA ビーチスポーツフェスタ、YOKOHAMA スポーツ・レクリエーションフェスティバルなどを開催しています。

「横浜マラソン」の開催

市民参加型フルマラソン「横浜マラソン」は、「する、みる、ささえる」全ての人を楽しめる大会を目指して開催しています。

地域スポーツの促進

誰もが身近な場所でスポーツ活動が行える環境をつくるため、インクルーシブスポーツの推進などを行っています。

また、子ども・子育て世代のスポーツ実施率向上を目指し、託児サービス付きスポーツイベントや親

子で共に楽しめるスポーツ体験会を開催しています。

■スポーツ観戦の機会（スポーツ振興課）

大規模スポーツイベントの開催

ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会、全日本少年軟式野球大会、全日本ジュニア体操競技選手権大会などを開催、支援しています。

トップスポーツチーム連携事業

市内を本拠地とするトップスポーツチームと連携した事業を行うことにより、次代を担う青少年に夢や目標を与え、地域の活性化、市民スポーツの振興を図ります。

■スポーツを支える担い手（スポーツ振興課）

公益財団法人横浜市スポーツ協会

所在地 中区尾上町6-81

(ニッセイ横浜尾上町ビル内)

TEL 045-640-0011、FAX 045-640-0021

表1 スポーツ施設等一覧表（令和4年度実績）

名称	所在地	電話	利用人数
鶴見 スポーツセンター※1	鶴見区元宮 2-5-1	045-584-5671	31,163
神奈川 スポーツセンター	神奈川区三ツ沢上町 11-18	045-314-2662	183,877
西 スポーツセンター	西区浅間町 4-340-1	045-312-5990	250,659
中 スポーツセンター※2	中区新山下 3-15-4	045-625-0300	18,426
南 スポーツセンター	南区大岡 1-14-1	045-743-6341	152,362
港南 スポーツセンター	港南区日野 1-2-30	045-841-1188	217,248
保土ヶ谷 スポーツセンター	保土ヶ谷区神戸町 129-2	045-336-4633	241,998
旭 スポーツセンター	旭区川島町 1983	045-371-6105	160,680
磯子 スポーツセンター	磯子区杉田 5-32-25	045-771-8118	190,150
金沢 スポーツセンター	金沢区長浜 106-8	045-785-3000	194,653
港北 スポーツセンター	港北区大豆戸町 518-1	045-544-2636	245,377
緑 スポーツセンター	緑区中山 1-29-7	045-932-0733	206,041
青葉 スポーツセンター※3	青葉区市ヶ尾町 31-4	045-974-4225	0
都筑 スポーツセンター	都筑区池辺町 2973-1	045-941-2997	171,436
戸塚 スポーツセンター	戸塚区上倉田町 477	045-862-2181	241,287
栄 スポーツセンター※4	栄区桂町 279-29	045-894-9503	17,648
泉 スポーツセンター	泉区西が岡 3-11	045-813-7461	224,221
瀬谷 スポーツセンター	瀬谷区南台 2-4-65	045-302-3301	193,204
横浜 武 道 館	中区翁町 2-9-10	045-226-2100	689,895
平沼 記念体育館	神奈川区三ツ沢西町 3-1	045-311-6186	100,795
横浜 国際プール	都筑区北山田 7-3-1	045-592-0453	540,327
本牧 市民プール※5	中区本牧元町 46-1	045-306-9275	0
旭 プール	旭区白根 2-33-1	045-953-5010	61,177
港南 プール	港南区港南台 6-22-38	045-832-0801	95,849
保土ヶ谷 プール	保土ヶ谷区狩場町 238-3	045-742-2003	68,548
都筑 プール	都筑区葛が谷 2-2	045-941-8385	120,281
リネツ金沢（金沢プール）	金沢区幸浦 2-7-1	045-789-2181	111,462
鶴見川 漕艇場	鶴見区元宮 2-6	045-582-8680	18,134
たきがしら 会館	磯子区滝頭 3-1-68	045-752-4050	9,242
緑 テニスガーデン	緑区霧が丘 1-1	045-922-1301	45,762
根岸 テニスガーデン	磯子区原町 14-1	045-761-1515	81,325
泉中央 テニスガーデン	泉区和泉町 4715	045-801-2661	40,476
神奈川スケートリンク（横浜銀行アイスアリーナ）	神奈川区広台太田町 1-1	045-411-8008	231,723

※1 鶴見スポーツセンター天井脱落対策・空調設置工事のため令和4年6月から令和5年4月まで休館
 ※2 中スポーツセンターは天井脱落対策・空調設置工事のため令和4年6月から令和5年5月まで休館
 ※3 青葉スポーツセンターは天井脱落対策・空調設置工事のため、令和3年4月から令和5年3月まで休館
 ※4 栄スポーツセンターは天井脱落対策・空調設置工事のため、令和3年4月から令和5年2月まで休館
 ※5 本牧市民プールは平成28年度より休止、令和5年7月営業再開

横浜市のスポーツ振興を市と一体となって支える団体である公益財団法人横浜市スポーツ協会等へ助成しています。

スポーツ推進委員

地域スポーツ活動の推進役を担うスポーツ推進委員の研修会等を開催しています。(令和5年4月1日現在2,496人)

スポーツボランティア

横浜市スポーツボランティアセンターを通じて、スポーツボランティアの登録、スポーツイベントのボランティアの募集、研修等の人材育成を行っています。

横浜市スポーツボランティアセンター

所在地 中区尾上町6-81
(ニッセイ横浜尾上町ビル内)
TEL 045-640-0012
Eメールアドレス info@spo.yokohama-volunteer.jp

■創造界限形成事業

歴史的建造物や公共空間等、都心臨海部の地域資源を有効活用した創造界限拠点の運営・管理を行い、アーティスト・クリエイターの集積や地域との連携を通して、まちのにぎわいづくりを進めます。

〈創造界限拠点〉

旧第一銀行横浜支店、BankART1929、急な坂スタジオ(旧老松会館)、象の鼻テラス、初黄・日ノ出町地区、THE BAYS(旧関東財務局横浜財務事務所)

■アーツコミッション事業

アーティスト・クリエイター、NPO、市民の皆さんなど様々な創造の担い手をサポートする「アーツコミッション・ヨコハマ」(運営：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)を開設しています。ワンストップ相談窓口や助成制度、SNS・ウェブサイトによるプロモーションのほか、アーティスト・クリエイターの活動を発信する「関内外OPEN！」等、多様な人々の交流機会を創出するプラットフォームの運営を行っています。

また、遊休不動産を創造的に活用することでまちの活性化を進める芸術不動産事業について、募集した民間パートナーと連携協定を締結し、取組を進めています。

■創造的イルミネーション事業

港の水際線や歴史的建造物、ビル群などが連動し、光と音楽でダイナミックに躍動する5分間のスペクタクルショーを30分毎に実施するほか、新港中央広場等で期間中常時お楽しみいただける光の演出を実施します。

また、地域や企業とのコラボレーション企画やデジタルスタンプラリー等を実施して、都心臨海部の回遊促進とにぎわい創出につなげていきます。

〈令和5年度開催概要〉

会期：令和5年11月27日(月)から

令和6年1月4日(木)まで

会場：横浜都心臨海部

主催：クリエイティブ・ライト・ヨコハマ実行委員会

■映像文化都市づくり事業

本市が誘致した東京藝術大学大学院映像研究科等と連携して、横浜から魅力ある映像文化を発信します。

〈東京藝術大学大学院映像研究科〉

・映画専攻 平成17(2005)年4月開設

・メディア映像専攻 平成18(2006)年4月開設

・アニメーション専攻 平成20(2008)年4月開設

〈東京藝術大学による地域貢献事業〉

・各専攻による公開イベント

令和5(2023)年7月～令和6(2024)年3月

・トワイライトコンサート、馬車道コンサート

令和5(2023)年11月

・各専攻による市民公開制作展

令和5(2023)年1月～令和6(2024)年3月

・アニメーションワークショップ

令和5(2023)年8月

■創造都市推進事業

・YPAM

国内唯一かつアジアで最も影響力のある舞台芸術プラットフォームである「横浜国際舞台芸術ミーティング(YPAM)」を開催し、国内外への横浜発の舞台芸術を発信します。

〈YPAM2023〉

令和5(2023)年12月1日(金)から

12月17日(日)まで

・横濱 JAZZPROMENADE

「まち全体をステージに」をコンセプトに、まちのにぎわいや来街者の回遊性を創出する「横濱 JAZZPROMENADE」の開催を支援します。

〈横濱 JAZZPROMENADE 2023〉

令和5(2023)年10月7日(土)・8日(日)

・創造都市ネットワーク日本

創造都市の取組を推進する地方自治体等で構成する「創造都市ネットワーク日本(CCNJ)」と連携して、各種会議等を実施するなど、文化芸術創造都市・横浜の発展と発信に取り組みます。

また、国際展開に携わる自治体等の交流ネットワークである「現代芸術の国際展部会」を事務局として運営します。

■横浜トリエンナーレ事業

3年に一度行われる、現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」を通じ、文化芸術創造都市の推進を図る横浜市の取組を国内外にアピールします。令和5年度から6年度にかけて第8回展を開催します。

〈第8回展開催概要〉

会期：令和6(2024)年3月15日(金)から6月9日(日)まで

会場：横浜美術館、旧第一銀行横浜支店、BankART

KAIKO

アーティスティック・ディレクター：リウ・ディン

(劉鼎)、キャロル・インホワ・ルー (盧迎華)
主催：横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、
NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織
委員会

■クラシック・ヨコハマ推進事業

国内最高峰の学生音楽コンクールである全日本学生音楽コンクール全国大会を中心に、コンクールに出場した国内屈指の若手演奏家に演奏機会を提供するとともに、市民の皆様身近な場所でクラシック音楽を楽しんでいただく音楽イベントを実施します。

実施期間：令和5(2023)年11月5日～令和6(2024)
年1月21日

■地域文化サポート事業(ヨコハマアートサイト)

地域課題の解決にアプローチするために、文化芸術の持つ創造性をコミュニティやまちの活性化と結びつける活動や、横浜の個性ある文化芸術を市内外へ発信する活動を広く公募し、支援します。

令和5年度 32事業を採択

■芸術文化教育プログラム推進事業

次世代を担う子どもたちの表現力やコミュニケーション力等を育成するため、学校において、アーティストによる芸術文化の体験ができる教育プログラムを、NPO、文化施設等とのネットワークにより実施します。

令和4年度 市内小学校、中学校、義務教育学校、
特別支援学校 143校で実施

■ミュージック・マスタース・コース・ジャパン推進事業

次世代を担う演奏家の育成を目的に、若手演奏家に対して、世界の第一線で活躍する指揮者や演奏者が講師となって、横浜で集中セミナーを実施します。成果を発表する場として、室内楽等のコンサートを開催します。

・ミュージック・マスタース・コース・ジャパン
ヨコハマ2023セミナー実施期間
令和5(2023)年6月27日～7月14日

■横浜市文化基金の積立

文化基金は、美術品等の収集、文化施設の建設を目的に昭和56年4月に設置されました。基金は、市費による積立と、市民の皆さん、企業等からの寄附で成り立っています。

文化基金積立状況(令和4年度末)

累計 9,503,926千円

文化基金で購入した美術作品 5,375点

※市民の皆さん等から寄贈された美術作品 7,918点

文化基金で購入した美術作品と市民の皆さん等から寄贈された美術作品は、横浜美術館でコレクション展示として一般に公開します。

■公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

事務局 中区山下町2 産業貿易センタービル1階
TEL:045-221-0212 FAX:045-221-0216
<https://p.yafjp.org/>

芸術文化事業や文化情報の発信など、次のような事業を行っています。

- (1) 芸術文化の創造及び発信
- (2) 芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供
- (3) 芸術文化振興のための助成
- (4) 芸術文化活動拠点の開発及び運営
- (5) 芸術文化資源の収集、保存及び活用
- (6) 芸術文化に関する情報の収集及び提供
- (7) 芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言
- (8) 芸術文化振興のための国内外との交流
- (9) その他芸術文化振興を推進するための事業

■横浜芸術アクション事業

「幅広い市民参加や次世代育成」、「世界水準の文化芸術による都市の魅力の国内外への発信」及び「にぎわい創出と経済活性化」を基本理念に、横浜らしい特色ある芸術フェスティバルを開催します。

令和4年度実績

<横浜音祭り2022>

●開催概要

会 期：令和4年9月17日(土)～11月6日(日)
(プレ期間5月1日(日)～9月16日(金)、ポスト期間11月7日(月)～11月27日(日))

会 場：横浜市内全域(横浜の「街」そのものが舞台)

来場・参加者数：約641,355人(主催・共催事業のみ)

※パートナー事業を含めた全プログラムの総来場・参加者数は274万人

プログラム数：約151(主催・共催事業のみ)

※パートナー事業を含めた全プログラム数は320プログラム

■日中韓都市間文化交流事業

平成26(2014)年の日本における東アジア文化都市事業の初代開催都市として、中国泉州市、韓国光州広域市と文化芸術による交流を通じて培った協力関係を一過性のものにすることなく、今後も交流を継続していきます。

令和4年度実績

横浜市では3都市の青少年がオンラインを活用し、ワークショップを通じた音楽の創作を行い、成果をステージで披露しました。

また、中国泉州市の「海上シルクロード国際芸術祭」、韓国光州広域市の「東アジア文化都市絵画展」などの開催に合わせて、横浜にゆかりのあるアーティストによる作品等を展覧しました。

■文化施設運営

各指定管理者等による文化施設運営を通じて、各種の文化事業を実施します。なお、区民文化センターは区が

所管しています。

横浜美術館

所在地 西区みなとみらい3-4-1
TEL: 045-221-0300 Fax: 045-221-0317
<https://yokohama.art.museum/>

美術を「観る」「創る」「学ぶ」の3つの機能をあわせ持つ総合美術館

- 1 事業 企画展・コレクション展の開催、美術情報センター（美術情報ギャラリー及び美術図書室）、子どものアトリエ・市民のアトリエの運営等
- 2 施設内容 グランドギャラリー、展示室、アートギャラリー1・2、子どものアトリエ、市民のアトリエ、レクチャーホール（240席）等
- 3 開館年月 平成元年11月
- 4 指定管理者 (公財) 横浜市芸術文化振興財団
- 5 備考 令和3年3月から令和6年3月14日まで大規模改修のため休館

横浜みなとみらいホール

所在地 西区みなとみらい2-3-6
TEL: 045-682-2020 Fax: 045-682-2023
<https://yokohama-minatomiraihall.jp>

理想的な音響、美しい音色のパイプオルガンなどを備えた国内有数のコンサートホール

- 1 事業 音楽公演等
- 2 施設内容 大ホール（2,020席・他車椅子用スペース14席）、小ホール（440席）、リハーサル室、練習室、レセプションルーム
- 3 開館年月 平成10年2月（小ホール）、5月（大ホール）
- 4 指定管理者 (公財) 横浜市芸術文化振興財団

横浜能楽堂

所在地 西区紅葉ヶ丘27-2（掃部山公園内）
TEL: 045-263-3055 Fax: 045-263-3031
<https://yokohama-nohgakudou.org/>

県内初の本格的な能楽堂（染井能舞台を復原した本舞台は横浜市指定有形文化財）

- 1 事業 能、狂言その他古典芸能の公演等
- 2 施設内容 本舞台・見所（486席・車椅子スペース5席含む）、第二舞台、研修室、展示コーナー等
- 3 開館年月 平成8年6月
- 4 指定管理者 (公財) 横浜市芸術文化振興財団
- 5 備考 令和6年1月から令和8年6月まで大規模改修のため休館予定

横浜市芸能センター（横浜にぎわい座）

所在地 中区野毛町3-110-1
TEL: 045-231-2525 Fax: 045-231-4545
<https://nigiwaiza.yafjp.org/>

落語、漫才、大道芸など大衆芸能の専門館

- 1 事業 大衆芸能の公演
- 2 施設内容 芸能ホール（391席・車椅子対応可）、小ホール（最大141席・可動席）、練習室、制作室、情報コーナー等
- 3 開館年月 平成14年4月
- 4 指定管理者 (公財) 横浜市芸術文化振興財団

横浜赤レンガ倉庫1号館

所在地 中区新港1-1-1
TEL: 045-211-1515 Fax: 045-211-1519

<https://akarenga.yafjp.org/>

歴史的建造物を活用した自由で創造的な空間

- 1 事業 舞台芸術公演、アート作品展示等
- 2 施設内容 ホール（約150～350席・可動席）、多目的スペース（3室）等
- 3 開館年月 平成14年4月
- 4 管理運営 (公財) 横浜市芸術文化振興財団

横浜市民ギャラリー

所在地 西区宮崎町26-1
TEL: 045-315-2828 Fax: 045-315-3033
<https://ycag.yafjp.org/>

市民の皆さんに美術作品の創作・発表の場と鑑賞の機会を提供し、美術の奨励を図るための施設

- 1 事業 貸館、企画展、講座等
- 2 施設内容 展示室／アトリエ等
- 3 開館年月 平成26年10月に現在地に移転
- 4 指定管理者 (公財) 横浜市芸術文化振興財団／西田装美株式会社共同事業体

横浜市民ギャラリーあざみ野

所在地 青葉区あざみ野南1-17-3
TEL: 045-910-5656 Fax: 045-910-5674
<https://artazamino.jp/>

市民の皆さんに美術作品の創作・発表の場と鑑賞の機会を提供し、美術の奨励を図るための施設

- 1 事業 貸館、企画展、講座等
- 2 施設内容 展示室／アトリエ等
- 3 開館年月 平成17年10月
- 4 指定管理者 (公財) 横浜市芸術文化振興財団

横浜市民文化会館 関内ホール

所在地 中区住吉町4-42-1
TEL: 045-662-1221 Fax: 045-662-2050
<https://www.kannaihall.jp/>

芸術文化の振興や市民の皆さんの文化の向上等を目的とした文化施設

- 1 事業 音楽公演、舞台芸術公演、古典芸能公演
- 2 施設内容 大ホール（1,038席・車椅子12席対応可）、小ホール（264席）、リハーサル室等
- 3 開館年月 昭和61年9月
- 4 指定管理者 かんないアート&メディアパートナーズ

横浜市吉野町市民プラザ

所在地 南区吉野町5-26
TEL: 045-243-9261 Fax: 045-243-9263
<https://www.yoshinoplaza.jp/>

市民の皆さんの文化活動と交流を図るための文化施設

- 1 事業 音楽公演、舞台芸術公演、古典芸能公演、美術展等
- 2 施設内容 ホール（200席・可動席・車椅子席4席含む）、ギャラリー、スタジオ等
- 3 開館年月 平成元年7月
- 4 指定管理者 吉野町・岩間アート&メディアパートナーズ

横浜市岩間市民プラザ

所在地 保土ヶ谷区岩間町1-7-15
TEL: 045-337-0011 Fax: 045-337-2500
<https://www.iwamaplaza.jp/>

市民の皆さんの文化活動と交流を図るための文化施設

- 1 事業 音楽公演、舞台芸術公演、古典芸能公演、映像芸術公演等

- 2 施設内容 ホール（181席・可動席・親子席4席含む）、リハーサル室、スタジオ、ギャラリー等
- 3 開館年月 平成3年7月
- 4 指定管理者 吉野町・岩間アート&メディアパートナーズ

横浜市大倉山記念館

所在地 港北区大倉山2-10-1（大倉山公園内）
TEL：045-544-1881 Fax：045-544-1084
<https://o-kurayama.com/>

深い緑に包まれた格調ある雰囲気をもった文化施設
（旧大倉精神文化研究所本館、横浜市指定有形文化財）

- 1 事業 音楽公演、講座、貸館等
- 2 施設内容 ホール（80席・可動席）、ギャラリー、集会室
- 3 開館年月 昭和59年10月
- 4 指定管理者 日比谷花壇・西田装美共同事業体

横浜市長浜ホール

所在地 金沢区長浜114-4（長浜野口記念公園内）
TEL：045-782-7371 Fax：045-782-7389
<https://nagahama-hall.com/>

横浜検疫所長浜措置場のシンボル、旧事務棟を外観復元し、音楽ホールや野口英世博士ゆかりの旧細菌検査室を備えた文化施設

- 1 事業 音楽公演、貸館等
- 2 施設内容 ホール（104席・可動席）、多目的ルーム、音楽練習室、会議室、旧細菌検査室（別館）
- 3 開館年月 平成9年5月
- 4 指定管理者 横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立共同事業体

久良岐能舞台

所在地 磯子区岡村8-21-7（久良岐公園内）
TEL：045-761-3854 Fax：045-754-4050
<https://kuraki-noh.jp/>

閑静な日本庭園内に佇む、市民の皆さんに開かれた能舞台

- 1 事業 古典芸能公演、ワークショップ、貸室の運営（謡曲等）
- 2 施設内容 能舞台・見所（52畳）、和室、茶室
- 3 開館年月 昭和62年10月
- 4 指定管理者 （株）シグマコミュニケーションズ

横浜市陶芸センター

所在地 中区本牧三之谷59-3（本牧市民公園内）
TEL：045-623-8904 Fax：045-625-9087
<https://www.yokohamasitougeicenter.com/>

自然豊かな公園内に設置された陶芸活動の場

- 1 事業 陶芸教室の開催と貸室の運営
- 2 施設内容 貸室、窯場、作陶室等
- 3 開館年月 平成5年8月体験学習施設として開館
- 4 指定管理者 シンリュウ（株）

横浜市大佛次郎記念館

所在地 中区山手町113（港の見える丘公園内）
TEL：045-622-5002 Fax：045-622-5071
<http://osaragi.yafjp.org/>

横浜ゆかりの文豪大佛次郎の文筆活動の業績と生涯を紹介する施設

- 1 事業 企画展、講座、貸室（和室、会議室）の運営等
- 2 施設内容 展示室、和室、会議室等
- 3 開館年月 昭和53年5月
- 4 指定管理者 （公財）横浜市芸術文化振興財団

STスポット

所在地 西区北幸1-11-15 横浜STビル地下1階
TEL：045-325-0411 Fax 045-325-0414
<https://stspot.jp/>

演劇、ダンスのジャンルを中心に、若手アーティストの創造活動の支援を中心とした活動を行っている小劇場

- 1 事業 演劇、ダンスを中心とした芸術文化活動全般
- 2 施設内容 平土間型ホール56㎡（収容人数：40～60席）、操作室、楽屋、ロビー
- 3 開館年月 昭和62年11月
- 4 管理運営 認定特定非営利活動法人STスポット横浜

■文化施設整備事業

市民の皆さんが身近に文化芸術に接し、個性豊かな文化芸術活動を活発に行うことができる環境整備のため、身近な拠点となる区民文化センターを、各区の地域特性等に応じて整備します。（表2 区民文化センター 一覧表参照）

区民文化センター 一覧表（令和5（2023）年8月1日現在）

表2 区民文化センター一覧表（令和5（2023）年8月1日現在）

名 称	所 在 地	電 話	主なホールの席数
鶴見区民文化センター （サルビアホール）	鶴見区鶴見中央1-31-2 シークレイン内	045 - 511 - 5711	546席
神奈川区民文化センター （かなっくホール）	神奈川区東神奈川1-10-1	045 - 440 - 1211	300席
港南区民文化センター （ひまわりの郷）	港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおか中央棟4階	045 - 848 - 0800	381席
旭区民文化センター （サンハート）	旭区二俣川1-3 二俣川ライフ5階	045 - 364 - 3810	300席
磯子区民文化センター （杉田劇場）	磯子区杉田1-1-1 らびすた新杉田4階	045 - 771 - 1212	310席
緑区民文化センター （みどりアートパーク）	緑区長津田2-1-3	045 - 986 - 2441	334席
青葉区民文化センター （フィリアホール）	青葉区青葉台2-1-1 青葉台東急スクエア South-1本館5階	045 - 985 - 8555	500席
戸塚区民文化センター （さくらプラザ）	戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎内	045 - 866 - 2501	451席
栄区民文化センター （リリス）	栄区小菅ケ谷1-2-1	045 - 896 - 2000	300席
泉区民文化センター （テアトルフォンテ）	泉区和泉中央南5-4-13 相鉄ライフいずみ中央3階	045 - 805 - 4000	386席
瀬谷区民文化センター （あじさいプラザ）	瀬谷区瀬谷4-4-10 ライブゲート瀬谷3・4階	045 - 301 - 3500	148席